



カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 令和元年5月号

新緑と共に、心と体が育つ季節

5月初旬のサンフランシスコ校周辺やサンノゼ校周辺の日差しは、新緑を鮮やかに輝かせてくれていました。学校では避難訓練や進学説明会など、子どもの生活に直接関わることや将来の進路選択を見据えた取り組みを実施することができました。また、保護者総会では多くの保護者の方々の参加をいただき、教育に対する関心の高さや日頃の教育活動に対するご理解とご支援の声をいただき大変感謝致します。

総会の折りの保護者の方々とのお話の中から、こんな文章を思い出しました。

書家で詩人の相田みつをさんが、PTA 活動で会長をされていた頃のことを、息子さんが紹介した文章をご紹介します。

「最近偶然に、小学校のPTAの会長をしていた頃の父のノートが見つかった。そこには当時、父が何を考えてPTA活動をしていたかということが率直につづられていた。今となっては父を知るための貴重な資料ともいえる。私がハッとしたのは、あるページにあった三箇条のメモである。

- 一、私たちは未来の社会を予測できない。
- 二、子どもは、その未来の社会を生きるものである。
- 三、その時、親の手は届かない。



中高部サンフランシスコ校 (生徒会活動)

とあって、だから子どもをどんな社会にも適応し、たくましく生きられるように育てておくことが、親の大事な務めなのだということ。そして、学校教育もPTAもその延長線上にあるべきだ、という父の思いが綴られていた。」というものです。

本校の幼小部の運動会はサンノゼ校が6月1日、サンフランシスコ校が6月8日です。

運動会は、仲間づくりと体力づくりに重点をおいて開催します。運動が得意な子もいれば不得意な子もいます。一人一人が歯を食いしばって頑張り、仲間同士が互いに認め合い、励まし合っていく姿を目標にしています。教育目標の「確かな力を身につけ、国際社会に活躍する幼児・児童・生徒の育成」は、急がず一歩ずつ子どもの成長を看取り励ましていくことだと考えています。



中高部サンノゼ校 (生徒会選挙)

<50周年記念行事のおしらせ>

本校は、皆様のお陰をもちまして今年で50周年を迎えることができました。そこで、これまで本校の教育を支えてくださった方々に感謝すると共に、創立理念の再確認から在校生一人一人が母校となる学校に誇りを持ち、生き生きと学習していくことを目指した50周年記念行事を開催いたします。

10月5日(土) サンマテオ・イベントセンターにて開催予定です。

行事の詳細につきましては、後日お知らせいたします。